

2024-101

2024年12月2日
京王電鉄株式会社
株式会社京王SCクリエイション

老若男女が集うまちへ

聖蹟桜ヶ丘駅東高架下エリアを 12月16日（月）にリニューアルオープン！

（株）バター初の直営飲食店「FRANKY」がオープン！

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：都村 智史、以下「京王電鉄」）と株式会社京王SCクリエイション（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：古屋 圭子、以下「京王SCクリエイション」）は、**老若男女が集うまち**を目指し、京王線聖蹟桜ヶ丘駅東高架下エリア（以下「本エリア」）を12月16日（月）にリニューアルオープンします。

「まちのサードプレイス」をコンセプトに、本エリアには、日本全国で街づくりのプランニングをしている株式会社バター（本社：東京都世田谷区、代表取締役：末吉 明彦）が、**街のインフォメーション機能や街と川を繋ぐハブとなる初の直営飲食店「FRANKY（フランキー）、以下「FRANKY」**」をオープンします。

また、外構部は利用者が駅から川に向かう通路を安心してご利用いただけるように、**多摩川との連動を意識した明るい雰囲気**のウッドデッキや植栽などを新設し、**地域の皆さまとの交流の場へと生まれ変わります**。

※サードプレイスとは、自宅や学校、職場でもない、居心地の良いカフェ等の「第3の居場所」のこと。



《FRANKY》



《外構部》

本件のポイント

- ① 老若男女が集う街を目指し、京王線聖蹟桜ヶ丘駅東高架下エリアでは、「まちのサードプレイス」をコンセプトに従来の無機質な空間を一新。
- ② 株式会社バター初の直営飲食店「FRANKY」が12月16日（月）にオープンし、昼夜問わず楽しめる空間に。
- ③ 外構部には、利用者が駅から川に向かう通路を安心してご利用いただけるように、多摩川との連動を意識した明るい雰囲気のウッドデッキや植栽などを新設し、地域の皆さまとの交流の場へと刷新。

1. 新店舗「FRANKY (フランキー)」について

(1) 店舗名称

FRANKY (フランキー)

(2) 概要

「フランキー (FRANKY)」は開放的で気取らない店内空間で、小さなお子様を含む老若男女が、決まった用途なく、フラッと立ち寄れるアットホームなお店です。ジャンルに捉われることなく、幅広いお料理とお飲み物をご用意しております。

<p><新店舗> FRANKY のコメント</p>	<p>はじめまして、FRANKY です！ 私たちはご縁をいただき、聖蹟桜ヶ丘にお店をオープンすることとなりました。恥ずかしながら、この街にはまだ知らないことがたくさんあります。</p> <p>この文章を書いている今も、スタッフ一同、もっと皆さんに喜んでもらうにはどんな料理が良いのだろうか、どんなドリンクが喜んでもらえるのか？子供たちは？ご高齢の方は？学生は？ご家族は…など、全ての人に喜んでいただくことは難しいかもしれませんが、できるだけ多くの人に喜んでいただけるように話し合い、試作を重ねています。</p> <p>当店には和食と洋食、2人の料理人がおり、料理の垣根を超えた美味しい、楽しい料理を企画しています。</p> <p>他にも、アパレル、ランドスケーププランナー、プログラマーなど、多種多様なメンバーが集まり、お店づくりを進めています。それぞれの専門家の知恵を飲食店で表現したら、どんなお店になるのだろうと想像しています。</p> <p>まだまだ未完成な私たちですが、いつまでも完成することなく、末長く地域の皆さまに育てていただけるようなお店を目指していきますので、フランクにお立ち寄りいただけると嬉しいです。</p> <p style="text-align: right;">FRANKY スタッフ一同</p>
---	--

(3) 店舗ロゴ

<p><ロゴ制作> 鈴木 雅子 氏 (株式会社 SIX)</p> <p>(プロフィール) https://sixinc.jp/people/2966/</p>  <p>「FRANKY」 「店舗ロゴ」</p>	<p>ロゴのデザインを手掛けたのは、幼少期から社会人になるまでを京王沿線の多摩地域で過ごした、株式会社 SIX のクリエイティブ・ディレクター 鈴木 雅子 氏。</p> <p>新設されたウッドデッキや店内に特徴的に配置された木材のイメージを元に、FRANKY が駅と川を繋ぐ存在になり、この街に集う人々の物語がより豊かに紡がれていくようにという想いを込めて、蛇腹折や巻物のように物語が続いていくような形状のデザインになっています。</p>
--	---

(4) オープン日

12月16日 (月) 11:30

(5) 営業時間

ランチタイム 11:30～15:00 / ディナータイム 17:00～23:00

(6) 所在地

東京都多摩市関戸2-4-1-1
京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター 東高架下

(7) 店舗面積

158.48㎡(47.94坪)

(8) 今後の取り組み

飲食店に留まらず、聖蹟桜ヶ丘へ遊びにくる来街の方々へ向けてのサービスを展開します。2月頃から、聖蹟桜ヶ丘や多摩川を楽しんでもらう仕掛けづくりを検討しています。



2. 外構部のウッドデッキについて

(1) 概要

本エリアの外構部には、調布市深大寺にある、建材の製造・加工・販売を行う「株式会社ティンバークルー」の木材を利用し、ウッドデッキ・ウッドフェンスを整備しました。従来の無機質な空間を一新し、自然を感じる温かな雰囲気へと変化させ、多摩川と聖蹟桜ヶ丘駅をつなぐ新たな窓口を創出しました。本物の木材を使用しているため、日に日に変わっていく色の変化も楽しんでいただけます。

(2) 供用開始日(予定)

12月16日(月)

3. お客さまのお問い合わせ先

京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター
TEL.042-337-2000(10:00~18:00)

【参考1】これまでの聖蹟桜ヶ丘駅周辺のまちづくりについて

京王電鉄は、1925年に聖蹟桜ヶ丘駅(旧:関戸駅)を開業後、桜ヶ丘住宅地の大規模開発や駅直結ショッピングセンターの開業、運営を行ってきたほか、2013年に多摩市と包括連携協定を結び、かわまちづくりの取り組みを進め、自治体や地域事業者とも共創してエリア価値の向上に取り組んできました。

また、多摩川河川敷へのアクセス性および街全体の回遊性向上のため、聖蹟桜ヶ丘駅から京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターを経由し、多摩川河川敷へのアクセス通路である立体横断施設に接続する直結動線を、2024年3月に施工・開通させました。

【参考2】株式会社京王SCクリエイションについて

- (1) 会社名: 株式会社京王SCクリエイション
- (2) 代表者: 古屋 圭子
- (3) 所在地: 東京都多摩市関戸一丁目10番地1
- (4) 設立: 2024年4月1日(京王電鉄100%出資)
- (5) 事業内容: 商業施設運営事業、駐車場運営事業、コインロッカー事業 ほか
- (6) ホームページ: <https://www.keiosc.co.jp/>

【参考3】株式会社バターについて

- (1) 会社名: 株式会社バター
- (2) 代表者: 末吉 明彦
- (3) 設立: 2023年8月10日
- (4) 事業内容: 飲食店経営、街づくりプランニング

※このニュースは下記に配布します。

◆国土交通記者会 ◆ときわクラブ ◆都庁記者クラブ

◆京王沿線の市政記者クラブ(立川、八王子) ◆京王沿線の新聞社支局(立川、八王子)